



音無親水公園

## 令和5年度各会計決算を認定

令和6年第3回定例会は、9月9日から10月4日までの26日間の会期で開かれ、一般会計補正予算第3号および第4号など、条例議案8件、その他の議案18件の計27件を可決し、代表質問には松沢よしはる議員、個人質問には平田りさ議員がそれぞれ質疑を行った。

また、令和5年度決算を審査する特別委員会において、自民党北区新時代の会より、松沢よしはる委員長、坂場まさたけ委員、金田よしあき委員、仲田みずき委員の4名が選任され各事業の決算質疑を行い、各会計すべての決算の認定に賛成した。

### 決算特別委員会



委員長  
松沢よしはる

委員  
坂場まさたけ

委員  
金田よしあき

委員  
仲田みずき



委員  
坂場まさたけ

- Q) 公共事業における供給能力の維持向上は重要で、政府からの補助金を最大限に活用すべき。
- A) 国からの補助金など必要な財源を確保しながら、インフラ整備等の継続的な需要の創出にも寄与していく。



委員  
金田よしあき

- Q) 私道防犯灯のLED化や、電気代が安くなるまでの時限的な制度の見直しが必要と考える。
- A) 私道防犯灯のLED化を今後進めていく。電気代についても時限的な制度の見直しも検討する。



委員  
仲田みずき

- Q) 介護認定調査員やケアマネージャーの負担軽減に対する見解を尋ねる。
- A) 多様な連携とともに、支援者への負担軽減支援策を検討していく。



### 山形県戸沢村災害視察

7月の豪雨により被災した山形県最上川流域の被害状況の視察および支援として、9月7日に被災地である山形県戸沢村を訪れました。加藤村長より村の被害状況ほか避難所開設の課題や仮設住宅の建設、河川氾濫で被災した地域の今後の再建についてなど説明を受けました。

また、9月4日の街頭募金活動で皆さまにご協力いただいた災害義援金(166,551円)は、水や食料などの支援物資と共に加藤村長へ直接お届けしました。

新時代の会として、今回の視察経験を北区の防災減災対策への政策提言として活かしてまいります。



## 自由民主党 北区新時代の会 私たちが北区の新時代を切り拓きます!

**政務調査会長**

**石川さえだ**  
監査  
建設委員会委員  
地域開発特別委員会委員  
赤羽台 2-3-4-1028

**政務調査会副会長**

**松沢よしはる**  
企画総務委員会委員長  
都市ブランド推進特別委員会委員  
浮間 4-19-4-101

**副幹事長**

**坂場まさたけ**  
企画総務委員会委員  
議会運営委員会副委員長  
防災対策特別委員会委員  
東十条 2-14-20-301

**副幹事長**

**金田よしあき**  
区民生活委員会委員  
都市ブランド推進特別委員会委員  
上中里 2-11-12

**政務調査会副会長**

**平田りさ**  
健康福祉委員会委員  
地域開発特別委員会副委員長  
議会情報 PR 委員会  
滝野川 6-74-7

**政務調査会副会長**

**仲田みずき**  
文教委員会委員  
防災対策特別委員会委員  
西ヶ原 1-29-9-301

**幹事長**

**永沼かつゆき**  
文教委員会委員長  
議会運営委員会委員  
地域開発特別委員会委員  
志茂 2-48-4

## 都の北学園新校舎を見学



今年4月に開校した北区初の施設一体型小中一貫の義務教育学校「都の北学園」を視察。小中一貫教育で学ぶ児童生徒たちの学習状況など教育環境の整備について、校長と意見交換を行いました。

## 千葉県八街少年院を視察



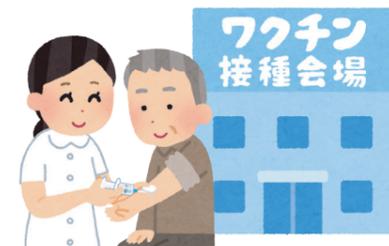
少年院の施設見学と少年更生プログラムを視察。経済的に厳しい環境や発達障害などで犯罪に巻き込まれるケースが増加している社会問題や再犯防止の重要性などについて、施設長と懇談を行いました。

## 主な補正予算事業

### ○定期予防接種（65歳以上の方など）



10月より新型コロナウイルスワクチン定期接種を開始。期間は令和7年3月31日まで。  
自己負担額：2,500円（72歳以上は無料）



### ○新紙幣対応決済機器更新等支援事業（新設）



区内店舗の新紙幣対応等を支援するため、新紙幣対応決済機器やキャッシュレス決済機器等の購入費など助成。



### ○備蓄物資購入費（増額）

能登半島地震の教訓から、エアーマットや冷却材、着替えや授乳に配慮したパーテーションなど導入。トイレを洋式に変更するなど避難所の備蓄物資を拡充して災害対策強化を図る。



## まつざわ 松沢よしはる 議員の代表質問

「活力ある多様な地域社会の実現に向けて」

- Q** 北区強靱化の推進において震災における液状化対策が重要である。対応については？

**A** 無料の東京都アドバイザー制度の活用と地区防災計画で液状化予測図を参考にしながら盛り込む。
- Q** 大規模水害時における広域避難先や高台避難場所のさらなる確保を求める。

**A** 都や荒川流域の自治体と連携し、国や都施設、民間施設への拡大に向け確保調整に努める。
- Q** 区内産業への支援として中小企業の人材確保に向けた支援を重点的に進めるべき。

**A** 支援事業を展開しながら、ビジネススクアの課題は産業活性化ビジョン策定で検討する。
- Q** 区内事業者の育成を図るためにも小規模建築工事で分離発注の機会を増やすことを求める。

**A** 可能な限り、専門性の高い分野で分離して発注ができるよう対応していく。
- Q** 保護司の重要性の再認識とその活動に更なる支援拡充を求める。

**A** 保護司の活動は安全安心な地域社会のために必要不可欠であり、今後も支援していく。
- Q** コロナワクチン接種に助成拡充を求める。

**A** 重症化リスクの高い高齢者への接種助成を行い、区民の負担を軽減していく。
- Q** コミュニティバス浮間ルートの利用促進に向け、赤羽駅西口バス停位置の変更、北医療センター乗降方法の改善策を求める。

**A** 東京北医療センターのクローズドドア解消と、赤羽駅西口バス停の移設を検討する。
- Q** ふるさと納税に人と動物との共生社会実現に向けた寄付メニューの創設を求める。

**A** 寄付メニューの使途に動物愛護を新たに加えて事業への活用を検討する。

## ひらた 平田りさ 議員の個人質問

「地域で育む未来、安心安全なまちへ」



- Q** 滞在型や通所型だけでなく、訪問型産後ケア事業の導入を求める。

**A** 伴走型支援による充実策の一つとして実施の可能性を検討していく。
- Q** 産後ケア事業に、茨城県水戸市のように心療内科が参入する仕組みの構築を求める。

**A** 産後1年を通じてメンタルヘルスケアの重要度が高い事などを踏まえ、検討していく。
- Q** 防災教育として、北区防災アプリ等を保護者や地域の方も子どもたちと一緒に学ぶ機会を。

**A** 校長会や防災担当者連絡会で共有し、先行事例等どのような取組が可能か検討を深める。
- Q** 風水害の発生時、石神井川沿い遊歩道の通行規制や安全な迂回路の確保が必要と考える。

**A** 遊歩道の安全確保の為、区間ごとに閉鎖を行う周辺にバリケードを保管し迅速な対応に備える。
- Q** 石神井川沿い遊歩道に、夜間の適正な照度を確保するための対策と整備を求める。

**A** 照明のLED化や樹木の更新に合わせ適正な照度を確保できるよう安全・安心な遊歩道の整備を進める。